

デイサービス

みもこころより

夏の飾りの作品展



昔の気候とは変わったが、四季は必ずやって来る。それを感じていただく為、それぞれ個性を生かし、職員がアイデアを出し、作品をご利用者様とともに作成し、室内に展示することにより、現在の季節を確認、誰にでもある、郷愁を呼び起こし、作品の完成による喜びを感じて頂いております。

(みもこころ 看護 宮尾 明広)



共愛会 介護保険事業所 広報誌

プリズム

2022 夏号

発行：令和4年 7月 1日
一般財団法人共愛会
老人保健施設 虹
岡山県苫田郡鏡野町古川1406
TEL 0868-54-3250
FAX 0868-54-4533

コラム 1

熱中症対策

高齢者は、



- ①体内の水分が不足しがち
- ②暑さに対する感覚機能が低下
- ③暑さに対する体の調節機能が低下

そのため、特に注意が必要です。

 エアコンを上手に使用している	 部屋の温湿度を測っている	 部屋の風通しを良くしている	 必要に応じてマスクを外している	 こまめに水分補給をしている
--------------------	------------------	-------------------	---------------------	-------------------

高齢者のための熱中症予防チェック

熱中症の予防には、水分補給と暑さを避けることが大切です。

涼しい場所を利用して無理をしない

コラム 2

夏と言えば！アイスが美味しい季節ですよえ～！！私が子供の頃には当たり前を買えたアイスですが…明治2年に日本発売された最初のアイスの値段がなんと！現在の価格換算で8,000円！！！！

アイスの歴史

小さな器にひと盛りでこの値段は超超高級品ですね。昭和頃よりカップアイスやアイスキャンディー、コーンアイスが発売されてきたそうです。今では、種類もたくさんあって値段も安いのでつい買ってしまいます。今年も冷凍庫がアイスでいっぱいになるのが楽しみな松下でした。

(虹 通所リハビリ 松下 昌美)



外出時には日傘や帽子を活用している

(参考：厚生労働省「高齢者のための熱中症対策」より)

編集後記

今年も暑い季節がやってきて、アイスがおいしい時期になりましたね。学校ではプールが2年ぶりに再開となり、子どもは大喜びです。まだまだ心配なコロナの感染予防に加え、これからは熱中症予防も必要となります。皆さま、こまめな水分補給と体調管理を行い、暑い夏を乗り越えていきましょう。(虹リハビリ 上原 知美)

みなさまに喜んでもらえるサービスを！

一般財団法人 共愛会
老人保健施設 虹
統括課長 米井 浩太郎

みなさま、元気でお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスが流行し3年目となりました。虹の入所、通所でも感染対策がしっかりと身につけ、それが当たり前の生活になってきました。

さて、この3年で施設内での活動、行事、リハビリ、ケア場面は大きく変わっていきました。対面をご利用者が座らないような席の変更に始まり、物を使ったりご利用者と手が触れ合わないレクリエーション等の活動、時間がかかっても密にならないような入浴介助、行事もご利用者が一ヶ所に集まりすぎないよう小規模にし、外部ボランティアを呼ぶことができないなど、みなさまには大変ご迷惑をおかけしています。

その中でも、いつかは新型コロナウイルス流行以前の状態に戻れると信じて、ご利用者一人一人にしっかりと目を向け、優しい施設であり続けたいと思います。

感染予防をしっかりとしたうえで、可能な限り喜んでいただけるサービスを提供していきたいと思っておりますので、ご理解ご協力の程よろしくお願いたします。

リハビリ制服米井 ↑

↑ ちんどん米井(虹まつり)

↓ 鬼になった米井(節分)

↓ 体操服米井(運動会)



4月4日
お花見

長いコロナ禍でなかなか散歩にも出られず、室内でもお互いにマスクをして、話すことも余り出来ない日々です。今日は、午後のレクリエーションの時間にご利用者さんと、桜を見に出かけました。久しぶりに外に出るので、皆さん笑顔で、気持ち良いな～、気分がワクワクする～、これは、桜～？と忘れていたかのように話すご利用者さんや、今夜は、桜が夢に出てきそうと、喜んで話しておられる方もいらっしゃいました。



また、おやつには桜もちを召し上がっていただき、通所ではいす座ってベンチサッカーをして楽しんでいただきました。
(入所介護 山本 幸子)



6月27日
～7月2日
映画週間



コロナ禍となって始まったイベント「虹 映画週間」を通所フロアにて楽しんでいただきました。ご利用者からのリクエストは「君の名は」。とはいえ「君の名は」は、若いスタッフにはアニメ映画のことだったり、昭和のものもドラマや映画が何部作もあったり…ご利用者の「一番有名な真知子巻きのやつ」ということで映画の第1部を上映しました。みなさまとても真剣にご覧になっておられ、昭和の世界にタイムスリップしてもらえたようです。
(通所リハビリ 介護主任 工藤 哲士)

老人保健施設 虹

行事のご紹介

4月19日

開設記念行事



4月19日開設記念の行事を開催しました。昼食は乾杯のあと赤飯の松花堂弁当、おやつには紅白饅頭を食べて頂きました。出し物には毎年恒例となってきました職員&利用者によるちんどん屋が登場し、一緒に楽しいひと時を過ごすことができました。皆様のおかげで28周年も無事にむかえることができました。ありがとうございます。
(通所リハビリ 看護 宮本 光絵)

6月20日

防災通報訓練



「厨房から火災が発生。厨房スタッフは消火を試みたが火の勢いは収まらず消防に通報。」との設定で通報訓練をしました。その後、久保消火器さんご指導の下、水の入った消火器を実際に使用して火に見立てた的にあてる訓練をしました。いざという時に今回の経験を生かすことができるよう真剣に取り組みました。
(入所 介護主任 池田 光裕)

支援相談員のご紹介



大盛 陽子 東 睦未 中塚 節子

4月に芳野病院から異動になりました 東 (ひがし) です。入所に関するご相談の担当をさせていただきます。よろしくお願いたします。



支援相談員ってどんなことをしているの？

老人保健施設の支援相談員は、当施設をご利用になりたい方の相談窓口として、お話を伺いし、ご利用に繋げる仕事をしています。自宅で生活されている方、ご入院されている方、地域で生活されている方など、生活の中での困りごとをお聞きし、具体的な今後の支援について一緒に考えていきます。また、ご利用中の方も、スムーズな在宅生活が送れるように、地域のケアマネジャーや関係機関とも連絡を取り合いながら、ご利用者の生活を支援しています。

虹事務室より



武中 美紀 難波 幸子

私たちの3つの主な業務は…

窓口対応

来客や、業者の方、洗濯物を持って来られたご家族への対応、介護保険料の受領・確認など。

電話対応

ご利用者のお休み連絡、ご家族やケアマネジャーからの外線、職員間の内線電話の取次ぎなど。

請求業務

介護保険証の要介護度、介護負担割合証の負担割合、各サービスの利用内容を基にして、請求金額を計算し、請求書を発送。

虹相談室より

虹では現在3名の支援相談員が勤務しています。サービスご希望の方、ご相談・お問い合わせは私たちが窓口になっております。

対応時間：月～金曜日 8:30～17:30
電話番号：0868-54-3250(虹代表)

介護老人保健施設ってどんなところなの？

病状が安定し、入院治療が必要ない方に、リハビリテーション・医療・ケア・日常生活の援助を総合的に提供し、在宅復帰、在宅介護を支援する施設です。

虹では以下の2種類の入所方法があります。

長期入所

自宅での生活が困難なため、次の施設が空くまでの期間を入所。次の施設とは、特別養護老人ホーム、グループホーム、ケアハウス等です。具体的な施設に関しては、相談員よりご案内させていただきます。

中期入所

概ね1～3ヶ月入所し、自宅へ帰ることを目的とする入所。入所期間は、3ヶ月前後とさせていただきますが、入所前に期間を設定し、基本的にその期間での入所となります。リハビリテーションを行うため、介護負担を軽減するため、ご家族が農繁期の利用、在宅復帰準備を行うため等、様々な理由でご利用していただいております。

お知らせ

新しい介護保険負担割合証提示のお願い

現在お手持ちの『介護保険負担割合証』の有効期限が7月31日までとなっております。8月からの新しいものが届きましたら、虹事務室までご利用時、または窓口に直接お持ちください。負担割合の確認をさせていただきます。その他の保険証類等も新しいものが届きましたら、同様にご提示下さい。尚、ご不明な点は事務室下記担当までお問合せください。

窓口担当 難波・武中
☎0868-54-3250